

【岐阜市学校教育基本指針】

家庭・地域との協働を基盤に「共に支え合い、個のよさや可能性を広げる教育」をめざして
 ～すべての子どもが安全・安心な環境の中で、他者との協働・信頼を通し、自己を認識し、
 自らの選択と行動によって幸せな未来をつくり出せる力を育む～

【学校の教育目標】

なかまと共にやりぬく子

【めざす子どもの姿】

- かしこく 自ら課題を見つけ、考え、追求し、自分の考えを豊かに表現できる子
- やさしく 周囲の人や相手の気持ちを考えて行動できる、やさしく豊かな心をもつ子
- たくましく 健全で強い心と体で、最後までやりぬくことができる子

【経営の重点】

確かな学び

- 主体的に学びに向かい、知識・技能を身に付ける子の育成
- なかまとともに考え、話し合い、豊かに表現できる子の育成

豊かな心・仲間関係

- いじめを許さず、あたたかい心で人間関係を築く子の育成
- 自分を知り、仲間の中で自分のよさを生かしていく子の育成

規範・命や健康を守る行動

- 学校や社会のきまりを守って生活できる子の育成
- 安全や健康について考え、行動できる子の育成

1 力をつける教科指導の推進

- ・【やり切る授業】定着を見届け、「分かった！できた！」を90%超
- ・【聴く（インプット）】が基本。聴かせる指導の徹底
- ・【アウトプット力】向上のための各教科における「言語活動」の充実
- ・日々の【授業改善】による「主体的、対話的で深い学び」の実現
- ・【タブレット端末を活用】した「実態の見届け」

2 読書指導の推進

- ・朝活動による「読書指導」の充実
- ・図書館利用の推進
- ・「読み聞かせ」の推進

3 学び方を身に付け、主体的に取り組む家庭学習習慣の定着

- ・基礎学力を定着させる家庭学習
- ・eライブラリ・タブレット端末の活用

1 思いやりの心と豊かな仲間関係の育成

- ・長森西小版人権宣言【にこぼか心宣言2021】の意識化と行動化に向けての継続的な指導
- ・児童会の主体的な動きを使った「全校人権啓発活動」の推進
- ・「人権週間」の主要行事化による全校の動きの統一と内容の充実
- ・「よいこと見つけ」の充実

2 社会性を育む活動の推進

- ・全校縦割り活動の活性化によるリーダー育成
- ・あいさつボランティアの推進
- ・地域との連携による活動の推進（長西ふれあいフェス、新荒田川清掃等）

3 教育相談の充実

- ・「そよかぜの時間」の設定
- ・スクールカウンセラーの計画的組織的な活用

1 確かな規範意識の育成

- ・「長森西スタンダード」を軸とした職員の共通指導と共通行動の徹底

- ・ノーチャイムと重点時間の設定で主体的な時間行動の向上

2 学校環境衛生活動の推進

- ・児童主体の清潔で安心して生活できる環境づくり、環境整美
- ・SDG'sを明確に取り入れた学年ごとの教育活動の推進

3 健康と命を守る意識と行動力の育成

- ・登下校と日常生活における命を守る行動（訓練を含む）の徹底
- ・新型コロナウイルス感染予防に関わる健康実践の推進
- ・発達段階に応じた保健指導
- ・給食時間を中心とした食育指導の充実

教師の姿勢 = 「学校力・教師力」「働き方改革」

- 組織機能の活性化とチームとしての協働
 - ・【同僚性】を高め、持ち味を生かせる教職員集団
 - ・共通行動と組織的指導に徹する職員集団
 - ・地域・家庭に信頼される教職員集団
- 勤務の適正化と働き方改革
 - ・【学年内分業制】の推進
 - ・常に業務改革を念頭に入れ、柔軟にアイデアを出し合う
 - ・【自己マネジメント力】（仕事の軽重をつけ、先を見通した働き方）でワークライフバランスを目指す
 - ・「お互い様」が合言葉、17:30の退勤をめざす

地域・家庭との連携 = 「信頼」「協働」

- コミュニティ・スクール推進事業の充実
 - ・学校運営協議会、学校支援推進委員会との強固で継続的な信頼関係の構築
 - ・地域の優れた人材の発掘・地域教育力の活用（ボランティアスタッフの積極的な導入）
- 家庭・地域との連携
 - ・「何かがなくても」家庭との日頃からの情報交流推進
 - ・家庭・地域への情報発信（HPの充実、タブレット端末を活用を模索した保護者との交流）
 - ・PTAとの連携による開かれた学校の推進
 - ・幼稚園・保育園・中学校との連携の強化